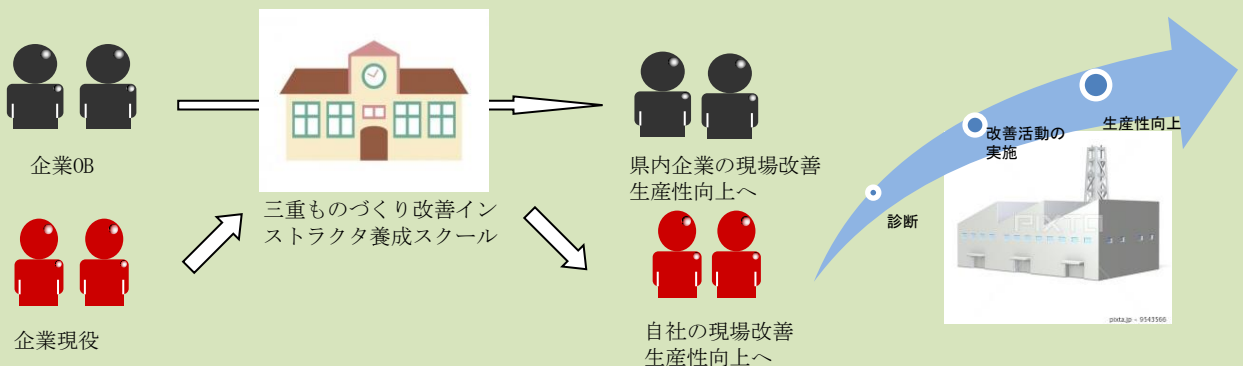


生産革新による収益改善を目指す企業のための 三重ものづくり改善インストラクター養成スクール ～第3期受講生募集のご案内～

経験豊富な企業OBの方や企業の現役の方等を対象として、東京大学ものづくりインストラクター養成スクールとの連携のもと、生産革新等の手法を身につけていただき、収益改善を指導できる人材を養成します。

- ◇受講期間 平成29年7月21日（金）～平成29年11月11日（土）
16日間（講義8日間、現場実習8日間）
- ◇開催場所 （公財）三重県産業支援センター
高度部材イノベーションセンター（AMIC）中会議室
三重県四日市市塩浜町1-30
- ◇募集定員 11名程度
※書類審査により受講生を決定し、書面にて結果を通知させていただきます。
- ◇募集対象 下記のいずれかに該当される方
 - ①製造現場の経験豊富なOB
 - ②県内の製造業等に勤務し、生産現場の管理や改善に携わっている
（又は携わる予定のある）企業の現役社員
 - ③支援機関の職員等
- ◇受講料 企業OB 3万円（税込）
企業現役 30万円（税込）
支援機関の職員等 10万円（税込）
※当講習は受講料補助制度が適用となる場合がありますので、詳細はお問い合わせください。

受講者の候補として、企業のOB人材と現役の企業担当者が挙げられます。企業のOB人材は企業経営面での経験と過去に培った現場改善や指導力を持っている方が多く、本スクールで保有する力をブラッシュ・アップし、県内企業の改善指導者になっていただきます。現役の企業担当者には、自社の改善活動における指導者になっていただきます。



申込締切 平成29年7月7日（金） 17:00必着

カリキュラム

※カリキュラムの構成等が一部変更になる可能性があります

実施日		9:00~12:00	13:00~17:00	開催場所			
座学講座 (8日間)	7月	21日(金)	(開講式) ものづくりの基礎概念	競争力と企業パフォーマンス	* AMIC		
		22日(土)	コストと生産性	生産管理とIoTの活用			
	8月	4日(金)	品質の管理と改善	原価低減(VA/VE)とコストダウン			
		5日(土)	IEの基本	標準時間と標準作業の設定			
		18日(金)	製品開発プロセス	フレキシビリティとICTシステム		QCD指導手順の総括	
		19日(土)	設備管理とIoT利活用	目で見える管理		ものづくりでのICT利活用	
	9月	8日(金)	ものづくり管理会計	5S			
		9日(土)	正味作業時間とVSM	QC7つ道具と現場改善の進め方			
		22日(金)	現場改善の進め方(事例紹介)と「よい設計、よい流れ」講義	現場実習①(現場視察・インタビュー・指導演習)		現地	
		23日(土)	チームディスカッション①			現地	
	実習・実践講座 (8日間)	10月	13日(金)	現場実習②		現地	
			14日(土)	チームディスカッション②		現地	
27日(金)			現場実習③		現地		
28日(土)			チームディスカッション③		現地		
11月		10日(金)	改善・改良案の施策検討	改善案の提案(実習先発表)	現地		
		11日(土)	改善案の提案(チーム発表)	定石発表(個人案の提案)	* AMIC		

* (財)三重県産業支援センター 高度部材イノベーションセンター(AMIC)

修了基準:出席時間が80%程度で、成果発表資料を提出すること

申込方法

当センターのホームページの所定の申込書に必要事項を記入の上、平成29年7月7日(金)17:00必着で、申込書一式を当センターに郵送又は持参にてご提出下さい。

【必要書類】

- ・申込書 ・会社案内(現役社員の方のみ)

受講生の決定

書類審査により受講生を決定し、書面で結果を通知させていただきます。

お申込み・お問い合わせ先
 (公財) 三重県産業支援センター 高度部材イノベーションセンター(AMIC)
 イノベーション課
 担当 馬場・中西
 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1-30
 TEL:059-349-2205(直通) FAX:059-349-2206
 URL:<http://www.miesc.or.jp/> E-mail:kaizen@miesc.or.jp